

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	ステップメイト蛇田
○自己評価総括表作成日	令和7年3月31日

### ○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや 意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	事業所の活動プログラムが固定化されないように工夫しています。	日々の活動内容や長期休み期間の活動内容を検討し、子ども達が飽きず楽しく意欲的に取り組めるように創意工夫をしています。	引き続き子ども達の意見も取り入れながら、活動内容をより良いものにするよう取り組んでいきます。
2	集団活動時に1人1人のペースや特性に合わせ、状況に合わせて集団・個での空間で対応できるようにしています。	2部屋使用したり、施設駐車場での活動を取り入れる等、環境を最大限に生かして、1人1人が安心して落ち着ける空間での活動参加ができるよう配慮と工夫をしています。	引き続き限られた環境を活かし、その時の状況に合わせて落ち着いて活動参加できるよう取り組んでいきます。
3	きょうだい支援の取り組みとして、きょうだい参加可能な行事やイベントを実施しています。	きょうだい参加することで子ども達同士の交流(地域の子どもの活動)や保護者の方の時間を確保(レスパイトケア)する取り組みをしています。	今後もきょうだい支援を続けながら、地域の児童クラブ等との交流の機会なども作っていかねばと思います。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や 工夫が必要な点等
1	インクルージョンの取り組みの機会が少ない。	相談事業所(相談員の方)や学校関係者様向けの作品展を実施しましたが、来所者が少なかった。地域交流の機会自体が少なかった。	作品展は今後も引き続き開催し、少しずつ周知を広げていければと思います。地域の方々と関わる機会(行事)を増やしていくよう検討していきます。
2	保護者の方同士の交流の機会がない。	保護者同士の交流やペアレントトレーニングの機会が全くなかった。	今後希望が多く出るようであれば保護者同士の交流の機会を作るなど検討していこうと思います。
3	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを全て策定し、避難訓練の実施を行っていますが、保護者の方への周知に至りにくい現状がある。	マニュアルの作成及び研修や訓練を実施していますが、マニュアルの把握や訓練実施状況の説明が足りていなかったと考えられる。	マニュアルや訓練実施についての説明をこれまでよりしっかりと取り組んでいく。マニュアル等の掲示方法をより分かりやすいところにしていきます。